

1. 施政方針のポイント

- 安田市政2期目。若い世代の躍動など、芽生えと兆しを確かな成長と持続的な繁栄に繋げる。●「しあわせの島」を市民が実感できるよう、実現に「情熱」を燃やす。
- 市民生活の安定と経済活性化を目指す。●施策の効果が多くの方々に実感していただけるよう、丁寧に展開していく。

2. 令和8年度予算のポイント

- 予算総額は524.1億円（前年度比▲0.1%、一般会計 344億円+特別会計 120.2億円+企業会計 59.9億円）。
- 歳入 市税 44億円（対前年度比+5.8%）、普通交付税 127.2億円（対前年度比+3.5%）
- 歳出 人件費（+3.6%）はR7人事院勧告によるもの。扶助費（▲1.8%）は、生活保護費などの減。普通建設事業費（▲15.1%）は、すみよう・かさりこども園、宇宿貝塚観光拠点整備などの減。物件費（+2.3%）は公共施設包括管理業務委託、学校給食賄材料費の増など。

3. 未来計画の推進に向けて（主な事業）

「1. 市民の生活満足度の向上」の実現

- こども誰でも通園制度（新規）
- すみよう・かさりこども園の運営開始（新規）
- 名瀬地区幼児教育・保育持続化プラン策定事業（新規）
- 5歳児健診（新規）
- 大腸がん検診費用の無償化（3年間限定）（拡充）
- くっきりすっきり伝わるコミュニケーション事業（新規）
- 地域防災マネージャーの任用に向けた取組（新規）
- リサイクルステーションコンテナハウス設置事業（新規）
- 健康体験交流施設アドバイザリー業務（新規）
- 航空・航路運賃軽減事業負担金（拡充）
- 民間活力活用住宅整備促進事業（新規）
- 都市公園トイレ更新事業（新規） ●おがみ山公園展望台整備工事（新規）
- 衛星画像活用水道管漏水調査支援実証事業（R7繰越・新規）

「2. 成長の源泉となる元気な経済活動」の実現

- 市議会ペーパーレス会議システム導入事業（新規）
- 観光需要喚起特別対策支援事業（R7繰越・新規）
- 食と農の総合戦略推進事業（新規）
- 資源リサイクル畜産環境整備事業（新規）
- 林道舗装改修事業（知名瀬線）（新規）
- 奄美漁協荷捌き施設機能移転事業（継続）
- バンガロー改修事業（新規）
- 生成AI活用事業（新規）
- マングローブパークリニューアル整備事業（継続）
- 土盛海岸周辺環境整備事業（継続）
- 「島の市役所_奄美市」で働くPR事業（新規）

「3. 次世代への「しまの誇り」の継承」の実現

- 高校探求力向上プロジェクト事業（新規）
- アートを活かしたまちづくり事業（新規）
- 小中学校の給食費無償化（新規）
- 名瀬運動公園総合体育館空調設備設置工事（新規）
- 子ども世界自然遺産実感実証事業（新規）
- 希少野生生物ロードキル対策実証事業（新規）
- 世界自然遺産登録5周年事業負担金（新規）
- 史跡宇宿貝塚整備基本計画策定事業（新規）
- 公共施設包括管理業務（新規） ●景観計画推進事業（新規）
- 地域コミュニティづくり推進事業（新規）
- しあわせの島みんなで実現するぞ！プロジェクトチーム事業（新規）
- 奄美大島共同キャンパス推進事業負担金（新規）
- 住用地区おむつ代助成事業（新規）
- 九州及び全国大会等出場補助金事業（拡充）

国補正を活用したR7～R8年度のシームレスな予算編成

物価高騰緊急対策事業（R7繰越）

- 物価高応援プレミアム商品券発行事業
- 水道料金減免事業 ●物価高騰対策資金利子補給事業
- 運輸事業者物価高騰対策支援事業
- 医療機関等・福祉施設等物価高騰対策支援事業
- 未就学児食費高騰対策支援事業 ●省エネ家電買換え支援事業

国補正を活用した予算（R7繰越）

- 農業創出緊急支援事業補助金 ●防災行政無線システム更新事業
- 新基本計画実装・農業構造転換支援事業補助金 ●学校環境整備事業
- 赤木名中学校施設整備事業